

発行所 田辺三菱製薬株式会社 大阪市中央区道修町3-2-10

# 新ワクチン

Vaccine News

平成27年春号

監修:川崎医科大学小児科学教授 中野 貴司 先生

## 平成27年春号のトピックス

- みずぼうそう(水痘)は、ワクチンで予防できる感染症です
- 日本脳炎の予防接種を受けましょう
- 麻しん風しん混合(MR)ワクチンの予防接種はお済みですか?

不活化ワクチン

## 日本脳炎の予防接種を受けましょう

日本脳炎はヒトからヒトにうつるのではなく、蚊(コガタアカイエカ)にさされることで感染する病気です。刺されても症状が出ない人がほとんどですが、発症すると2割から4割が死亡し、命を取りとめても運動障害などの重い後遺症を残すことが多い、こわい病気です。日本脳炎ウイルスに有効な治療薬、治療法はないため、

生ワクチン

## みずぼうそう(水痘)は、ワクチンで予防できる感染症です

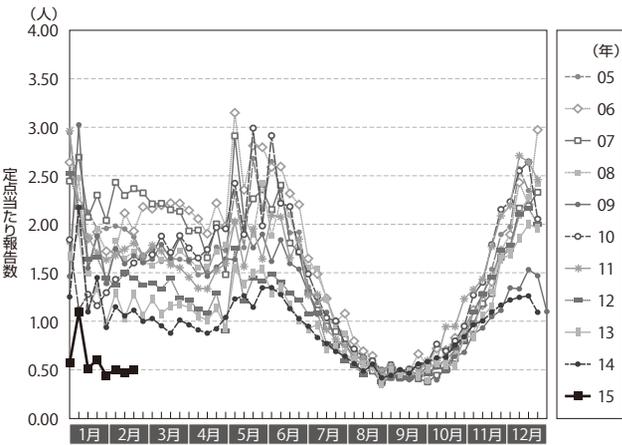
みずぼうそう(水痘)は、毎年冬から初夏にかけて流行するウイルス感染症です。これまでは主に1歳から4歳の子どもたちを中心に、1年間で約100万人が水痘にかかっていると考えられていました。このため平成26年10月から1歳以上3歳未満の子どもたちを対象に、定期接種(2回接種)が始まりました。また、3歳児、4歳児にも救済措置として1回の定期接種が行われました(平成27年3月末までの期間限定)。任意接種の頃は、接種を希望する1歳以上の子どもたちを中心に、半年間でおおよそ50万人が水痘ワクチンの接種を受けていました。ところが、水痘ワクチンが定期接種化されたことで、10月から2月までのわずか5か月間でおおよそ150万人が接種を受けています(いずれも、ひとり1回接種と換算した場合)。このように、多くの人が水痘の予防接種を受けたことで、水痘の流行が次第に小さくなり、2月の水痘患者数は例年の半分以下となりました(図)。水痘ワクチンは、接種を受けた人が多くなるだけでなく地域全体の流行

を抑える効果があるためと考えられます(集団免疫効果)。水痘の定期予防接種が始まり、特に大きな問題もなく半年が経過しました。このワクチンは、最低3か月以上の間隔をあけて2回接種を受けることが大事です。1歳になったらすぐに(1歳3か月までに)1回目の接種を受け、遅くとも3歳の誕生日を迎えるまでに、確実に2回の接種を受けましょう。なおお住まいの市町村によっては3歳以上への接種費用を補助している場合があります。詳しくはかかりつけの医療機関・医師・お住まいの市町村にご相談ください。

かかるまえにできること

接種した人だけでなく地域全体の流行

図 水痘患者報告数の推移(2005年~2015年)



国立感染症研究所感染症疫学センター ホームページより

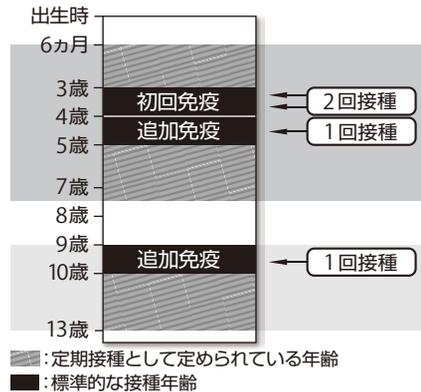
## 水痘ワクチンの定期予防接種スケジュール

- 満1歳になったらなるべく早く接種しましょう!
- 2回目の接種も忘れずに。



## 日本脳炎の定期予防接種スケジュール

- 生後6か月から90か月未満の1期に計3回
- 9歳以上13歳未満の2期に1回



ワクチン接種による予防が最も有効です。日本脳炎の予防接種は、標準的には3歳で2回、4歳で1回、9歳で1回の計4回の接種が必要です。なお、これまで規定回数の接種を受けていない方でも、年齢によってはワクチン接種を受けることができる救済措置があります。詳しくはかかりつけの医療機関・医師、お住まいの市町村にご相談ください。

## ワクチンQ&A

生(なま)ワクチンとはどのようなワクチンですか?

予防接種で使うワクチンには、「生ワクチン」と「不活化ワクチン」があります。

「生ワクチン」は生きた細菌やウイルスの毒性を弱めたものです。接種すると体の中で徐々に増えることから、1~2週間(原疾患の潜伏期間に相当)後に発熱や発疹などの症状が出る場合があります。また、十分な抵抗力免疫がでるのに約1か月が必要のため、生ワクチンを接種すると27日間は次のワクチン接種はできません。ロタウイルスワクチン、麻しん風しん混合(MR)ワクチンや水痘(みずぼうそう)ワクチンは生ワクチンです。

「不活化ワクチン」は、細菌やウイルスを殺し抵抗力(免疫)をつくるのに必要な成分を取り出して毒性をなくしてつくったものです。体内で細菌やウイルスは増殖しないため、最初は2~3回続けて接種し(初回免疫、数年ごとの追加接種が必要です。なお、ヒブ、肺炎球菌ワクチン、日本脳炎ワクチンなどの「不活化ワクチン」を接種すると、6日間は次のワクチン接種はできません。

生ワクチン

## 麻しん風しん混合(MR)ワクチンの予防接種はお済みですか?

麻しん風しん(MR)混合ワクチンは2回接種が基本です。1歳の誕生日を迎えたら1回目(1期)を接種します(1歳以上2歳未満)。2回目(2期)の接種時期は5歳以上7歳未満ですが、小学校入学前の1年間に限られています。来年小学校に入学するお子さんの場合、今年の4月から接種が可能です。

## かかる前にできること、それは... 予防できる病気には 予防接種を!

## 【主な感染症がはやる季節】

月	春			夏			秋			冬			春			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
麻しん	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
風しん	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
みずぼうそう	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
おたふくかぜ	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
インフルエンザ	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
感染性胃腸炎(ロタ)	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
感染性胃腸炎(ノロ)	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
ヘルパンギーナ	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
手足口病	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
咽頭結膜熱(プール熱)	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
溶連菌感染症	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
突発性発疹	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4

一般的な流行時期をご紹介しますが、流行する時期は地域によって異なります。 □ ピーク時 ■ 通年